

今、高校生が考える生成AIとの付き合い方 —「誤情報・偽情報」を超えた活用法を考える—

開催地：新潟

グループ： 1班

2024.8.8

私たちと生成AIの共存

メリット

- ・作業がはかどる
- ・より良い意見にすることができる
- ・たくさんのアイデアを出すことができる



デメリット

- ・誤情報がある
- ・著作権、プライバシーに関わってしまう



誤情報が生み出されやすい理由

- ・データが多い
- ・古いデータが使われる
- ・元のデータが誤っている



どうすれば誤情報かどうかを判断できるか

- ・たくさんの記事を調べて見比べる。
- ・信頼性のある記事を調べて判断する。

→公式サイト、専門家の情報



偽情報、誤情報が出る理由

- ・後先を考えていない
→目立ちたい、有名になりたい
- ・面白半分
→会話の話題、自慢
- ・誤情報だとわからずに拡散



将来、どのように使っていくか

- ・どんなに正しいと思っても本当かどうかを一度疑う
- ・AIに頼りすぎない。自分でも考える
- ・AIだけでなく人の手も加える



高校生にできること

- ・生成AIのメリット、デメリットを理解して他の世代にイベントなどを 通して発信する
- ・自分たちの意見を先生に提案したのち授業で実践する
 - 正しい知識やルールを身に着けるために生成AIを使うのはどうか